

平成 29 年度総会会長挨拶

「平成 29 年度近畿愛媛県人会定期総会」開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

1 月開催のニューイヤー愛媛から本日まで、早いものでもう半年が経ちました。月日の経つのは早いもので、国際情勢も国内事情も、めまぐるしく激変しております。

しかしながら、近畿愛媛県人会は、いかなる変化にもまったく微動としない、固い友好の絆と同郷の和を大切にして親睦を深めていきたいものであります。

そして、日々に新なりの気概を持って、真摯に皆さんの声に耳を傾け、伝統ある近畿愛媛県人会を守り抜いていきたいものです。

ところで、本年は 64 年ぶりの愛媛国体開催年であります。一週間前の兵庫三木市での馬術リハーサル大会には有志の皆さんと参加しましたが、10 月の本番には、応援バックアップ体制を万全にして祭典を盛り上げるお手伝いをしたいと思っています。

無欲は「第一の利」「知足（ちそく）は第一の富」
信頼は第一の親族」「覚醒は第一の快樂」という釈迦
の教えがございます。知足という言葉は「現状を満ち
足りたものと理解し不満を持たない」ことだそうです。
この無欲と知足・信頼こそ、私たちの大切な宝物であ
ると、心に言い聞かせている昨今でございます。

また、「和を以て貴しとなす」の教えには、お互い
を理解しあい、尊敬しあうことが大切であると説いて
おります。この「和」の精神と共に、ふるさと愛媛の
発展のために親睦と交流を深めて参りたいと願って
おります。

最後に、愛媛県の益々の発展と、皆様方のご健勝、
ご多幸を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。